



平成29年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月7日

上場会社名 株式会社創通

上場取引所 東

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成29年7月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第3四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第3四半期	13,561	23.3	2,414	13.8	2,372	15.3	1,614	10.1
28年8月期第3四半期	17,670	2.2	2,801	4.0	2,800	6.4	1,795	12.5

(注) 包括利益 29年8月期第3四半期 1,862百万円 (1.5%) 28年8月期第3四半期 1,834百万円 (9.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第3四半期	110.06	
28年8月期第3四半期	122.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期第3四半期	23,117	19,850	84.6	1,334.18
28年8月期	23,356	18,548	78.3	1,246.07

(参考) 自己資本 29年8月期第3四半期 19,551百万円 28年8月期 18,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期		15.00		20.00	35.00
29年8月期		15.00			
29年8月期(予想)				23.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 1.平成28年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当5円00銭

2.平成29年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当8円00銭

3. 平成29年 8月期の連結業績予想(平成28年 9月 1日～平成29年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	9.4	3,150	10.0	3,150	10.0	2,060	9.8	140.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期3Q	15,000,000 株	28年8月期	15,000,000 株
期末自己株式数	29年8月期3Q	345,698 株	28年8月期	325,698 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期3Q	14,668,588 株	28年8月期3Q	14,674,302 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢並びに個人消費に回復の兆しがみられたものの、中国経済の減速や米国新政権の経済政策が不確実なことから、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,561百万円（前年同期比23.3%減）、営業利益2,414百万円（前年同期比13.8%減）、経常利益2,372百万円（前年同期比15.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,614百万円（前年同期比10.1%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「リルリルフェアリアル～魔法の鏡～」等の他、ガンダムシリーズの新作「機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ」第2章及び「MARGINAL#4 KISSから創造るBig Bang」等の新作のテレビアニメーション番組についての製作出資・製作委員会の組成・共同運営並びにプロデュース事業を実施いたしました。概ね期初の計画通りに推移いたしましたが、当第3四半期連結累計期間におけるプロデュース作品数が減少したことにより、アニメ制作受託収入並びに提供料収入が減少し、前年同期に比べ売上高が減少した主な要因となっております。

また、遊技機の広告収入及びキャラクターを利用した販促キャンペーンについて新規受注獲得ができず、売上高減少の大きな要因となっております。

この結果、メディア事業の売上高は9,392百万円（前年同期比28.3%減）、営業利益730百万円（前年同期比28.2%減）となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズについて概ね計画通り堅調に推移いたしましたが、「ガンダム」シリーズ以外の著作権に関しては、大きなヒット作がなく、前年同期に比べ商品化権等の収入が減少いたしました。

また、キャラクターイベントにおいて、「C3北京」の初開催及び国内の巡回型イベント「機動戦士ガンダム THE ORIGIN展」を開催するなど事業の幅を拡大し、売上高も微増いたしました。

この結果、ライセンス事業の売上高は3,709百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益1,687百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、球場看板広告の新規受注獲得ができず、前年同期に比べ売上高が減少しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は459百万円（前年同期比16.9%減）、営業利益42百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ239百万円減少し、23,117百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加1,301百万円及び売上債権の減少1,600百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,541百万円減少し、3,267百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少1,414百万円及び未払法人税等の減少318百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,302百万円増加し、19,850百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,614百万円の計上による増加及び剰余金の配当513百万円による減少等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成28年10月7日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,652,615	16,954,496
受取手形及び売掛金	4,419,251	2,818,437
商品	129	125
仕掛品	8,412	6,803
貯蔵品	7,232	10,322
繰延税金資産	57,687	29,704
その他	361,541	301,271
貸倒引当金	△24,381	△19,740
流動資産合計	20,482,488	20,101,421
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	44,461	42,395
車両運搬具(純額)	961	721
工具、器具及び備品(純額)	23,775	23,035
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	391,909	388,863
無形固定資産		
無形固定資産	22,785	20,497
投資その他の資産		
投資有価証券	2,220,553	2,389,269
繰延税金資産	21,081	21,710
その他	218,172	196,000
投資その他の資産合計	2,459,808	2,606,980
固定資産合計	2,874,503	3,016,341
資産合計	23,356,991	23,117,762

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,724,029	2,309,288
未払法人税等	529,995	211,635
賞与引当金	34,980	32,580
その他	246,150	341,291
流動負債合計	4,535,155	2,894,796
固定負債		
繰延税金負債	172,429	265,133
退職給付に係る負債	81,848	88,148
その他	19,188	19,188
固定負債合計	273,465	372,470
負債合計	4,808,620	3,267,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	17,513,526	18,614,324
自己株式	△540,700	△582,020
株主資本合計	17,778,816	18,838,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	506,335	713,190
その他の包括利益累計額合計	506,335	713,190
非支配株主持分	263,218	299,009
純資産合計	18,548,370	19,850,495
負債純資産合計	23,356,991	23,117,762

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)
売上高	17,670,638	13,561,278
売上原価	14,132,435	10,427,235
売上総利益	3,538,202	3,134,043
販売費及び一般管理費	736,439	720,001
営業利益	2,801,762	2,414,042
営業外収益		
受取利息	4,451	2,913
受取配当金	8,202	11,048
助成金収入	23,368	—
その他	1,318	1,574
営業外収益合計	37,340	15,536
営業外費用		
支払手数料	—	205
上場関連費用	5,128	4,969
投資事業組合運用損	9,068	19,178
研究開発負担金	20,037	11,886
支払補償費	—	5,643
為替差損	4,795	15,428
営業外費用合計	39,030	57,313
経常利益	2,800,073	2,372,265
特別利益		
投資有価証券売却益	—	81,149
特別利益合計	—	81,149
特別損失		
固定資産除却損	256	—
投資有価証券売却損	—	24,205
特別損失合計	256	24,205
税金等調整前四半期純利益	2,799,816	2,429,208
法人税、住民税及び事業税	914,612	745,131
法人税等調整額	38,220	28,705
法人税等合計	952,833	773,837
四半期純利益	1,846,983	1,655,371
非支配株主に帰属する四半期純利益	51,983	40,972
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,795,000	1,614,398

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	1,846,983	1,655,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,095	206,991
その他の包括利益合計	△12,095	206,991
四半期包括利益	1,834,887	1,862,362
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,782,847	1,821,253
非支配株主に係る四半期包括利益	52,040	41,108

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年3月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式20,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が41,320千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が582,020千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年9月1日 至平成28年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,104,627	4,013,217	552,793	17,670,638	—	17,670,638
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,104,627	4,013,217	552,793	17,670,638	—	17,670,638
セグメント利益	1,017,319	1,789,154	43,529	2,850,004	△48,241	2,801,762

(注) 1. セグメント利益の調整額△48,241千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年9月1日 至平成29年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,392,307	3,709,859	459,112	13,561,278	—	13,561,278
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,392,307	3,709,859	459,112	13,561,278	—	13,561,278
セグメント利益	730,740	1,687,869	42,875	2,461,485	△47,443	2,414,042

(注) 1. セグメント利益の調整額△47,443千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。